

第 8 期 江戸川区障害福祉計画・
第 4 期 江戸川区障害児福祉計画
策 定 の た め の 基 礎 調 査
事業所調査 結果報告書 概要版

1.調査目的

本調査は令和 9 年度から令和11年度までを計画期間とする「第 8 期江戸川区障害福祉計画・第 4 期江戸川区障害児福祉計画」の策定にあたり、区内事業所の実態や障害福祉サービス等に対する意向を把握するために実施した。

なお、アンケート調査名は「江戸川区障害福祉サービス事業に関する調査」とした。

2.調査対象及び回収状況

【事業所調査】

調査対象者		発送数	回収数	回収率
1	区内事業所	390 件	190 件	48.7%

3.調査方法と調査期間

調査方法：対象事業所にアンケート依頼メールを送付の上、インターネットによる回答。

調査期間：2025 年 12 月 12 日(金)～2026 年 1 月 16 日(金)

4. 調査結果を見るうえでの注意事項

- ・ 本文、表、グラフなどに使われる「n」は、各設問に対する回答者数である。
- ・ 百分率(%)の計算は、小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示した。したがって、単数回答(1つだけ選ぶ問)においても、四捨五入の影響で、%を足しあわせて 100%にならない場合がある。
- ・ 複数回答(2つ以上選んでよい問)においては、%の合計が 100%を超える場合がある。
- ・ 本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・ 回答者数が 30 未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中ではふれていない場合がある。

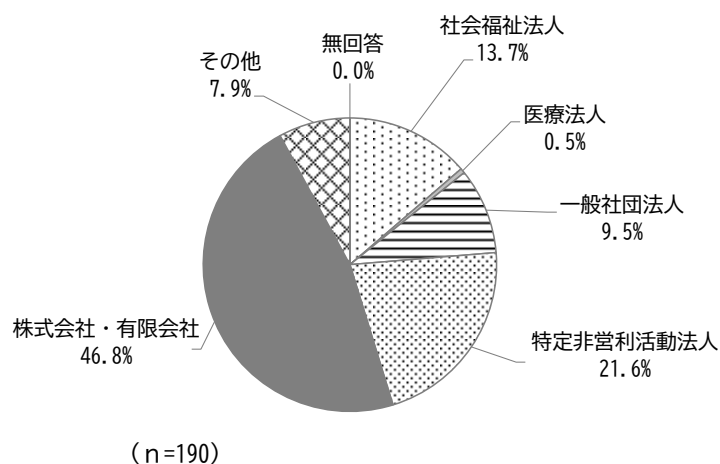
5.結果の概要

事業所調査

【回答者の属性】

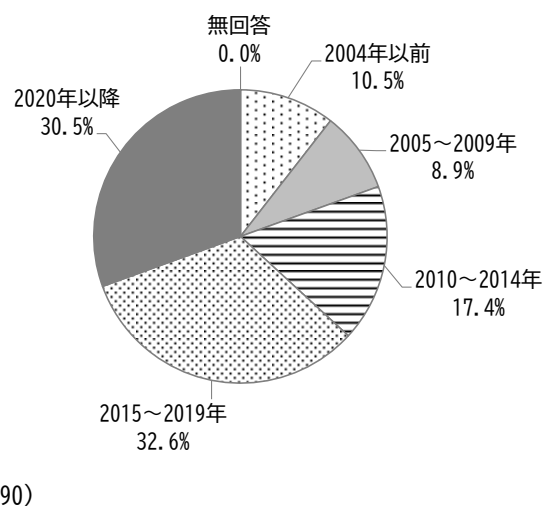
<経営主体>（単数回答）

・経営主体は、「株式会社・有限会社」が46.8%と最も高く、次いで「特定非営利活動法人」が21.6%、「社会福祉法人」が13.7%となっている。



<開業年「令和7年10月1日現在」>（単数回答）

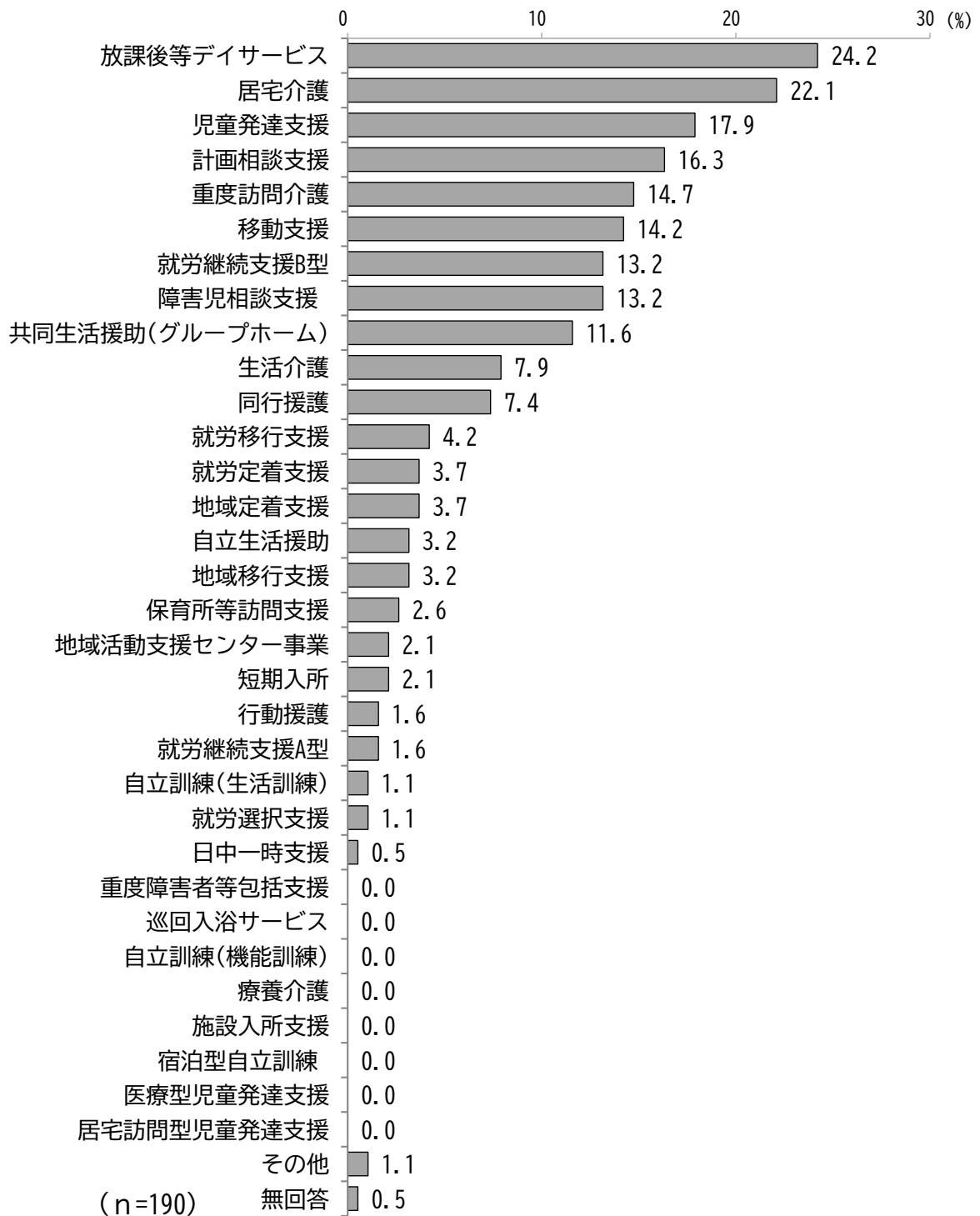
・開業年は、「2015～2019年」が32.6%と最も高く、次いで「2020年以降」が30.5%、「2010～2014年」が17.4%となっている。



<指定を受けている障害(児)福祉サービス>

- ・指定を受けている障害福祉サービス、障害児福祉サービス等は、「放課後等デイサービス」が24.2%と最も高く、次いで「居宅介護」が22.1%、「児童発達支援」が17.9%となっている。

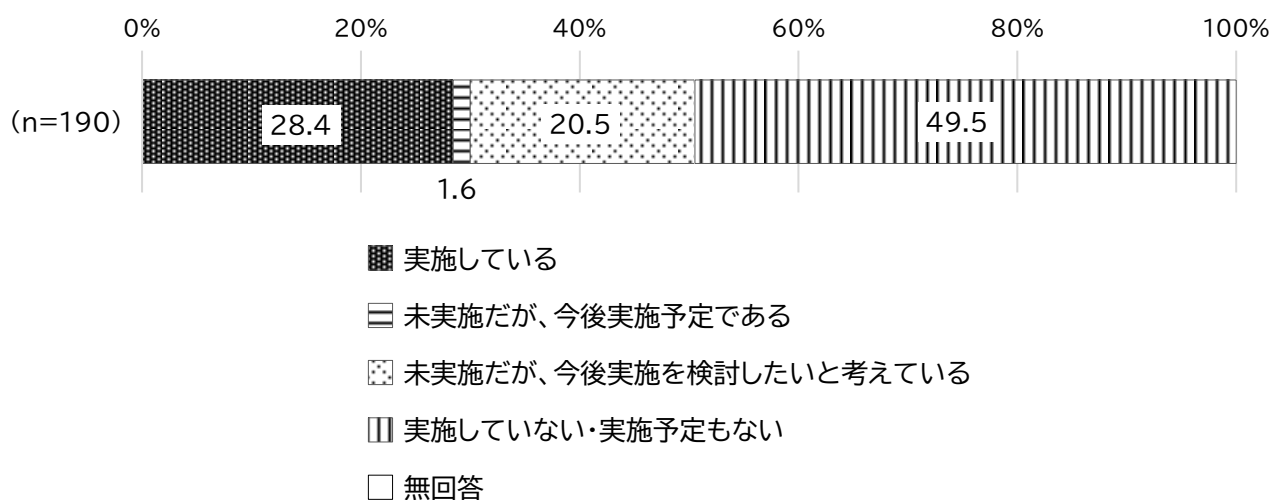
(複数回答)



<医療的ケアが必要な障害者(児)の受け入れ状況>

- ・ 医療的ケアが必要な障害児・者の受け入れは、「実施していない・実施予定もない」が49.5%と最も高く、次いで「実施している」が28.4%となっている。

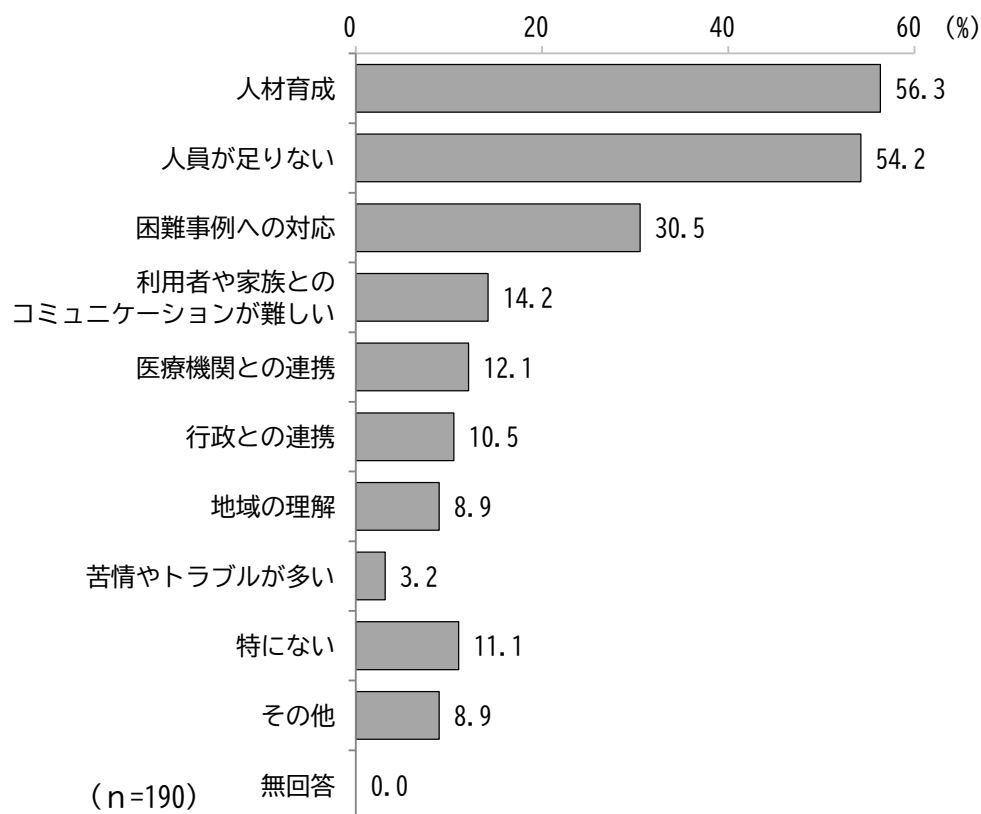
(単数回答)



<サービスを提供する上での課題>

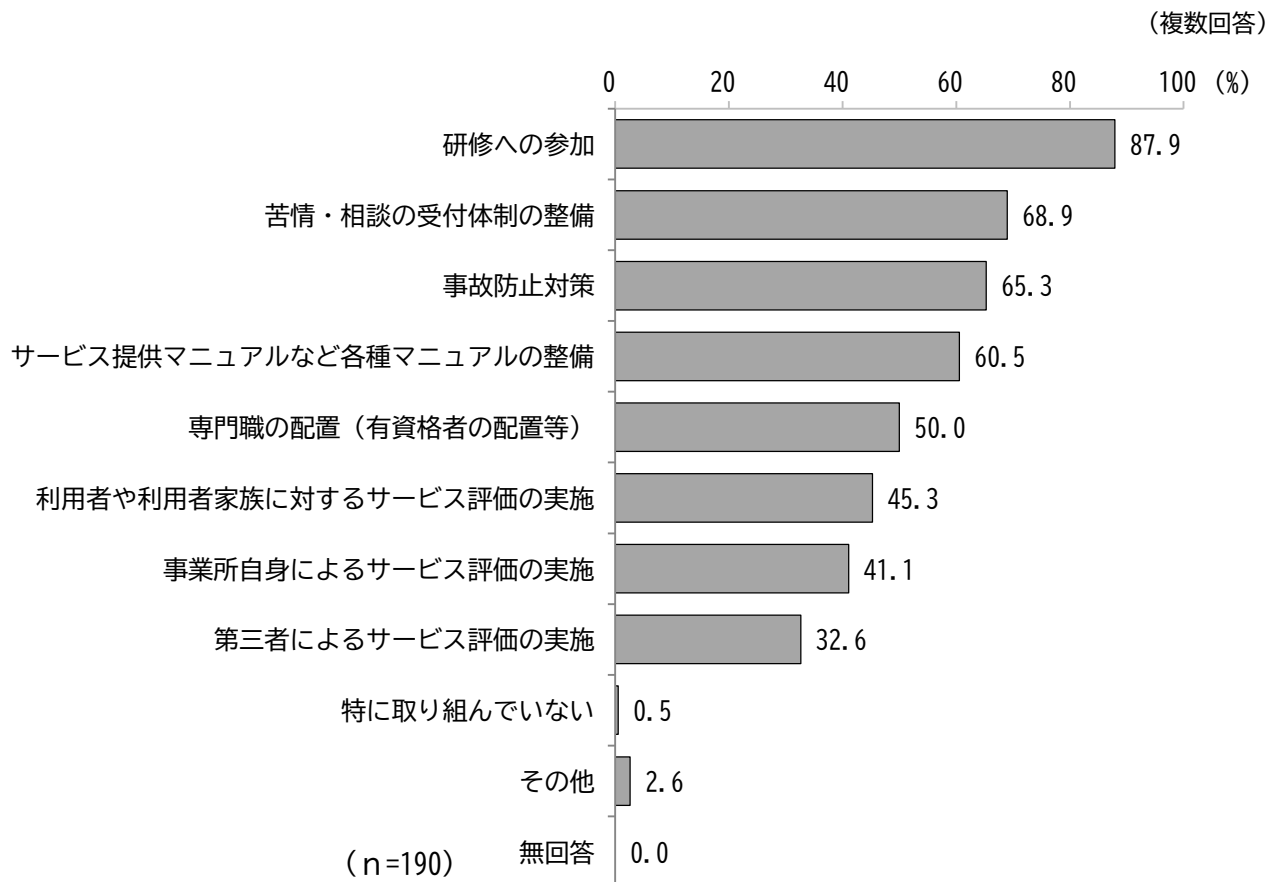
- ・ サービスを提供する上での課題は、「人材育成」が56.3%と最も高く、次いで「人員が足りない」が54.2%、「困難事例への対応」が30.5%となっている。

(複数回答)



<サービス向上のためにに行っている取り組み>

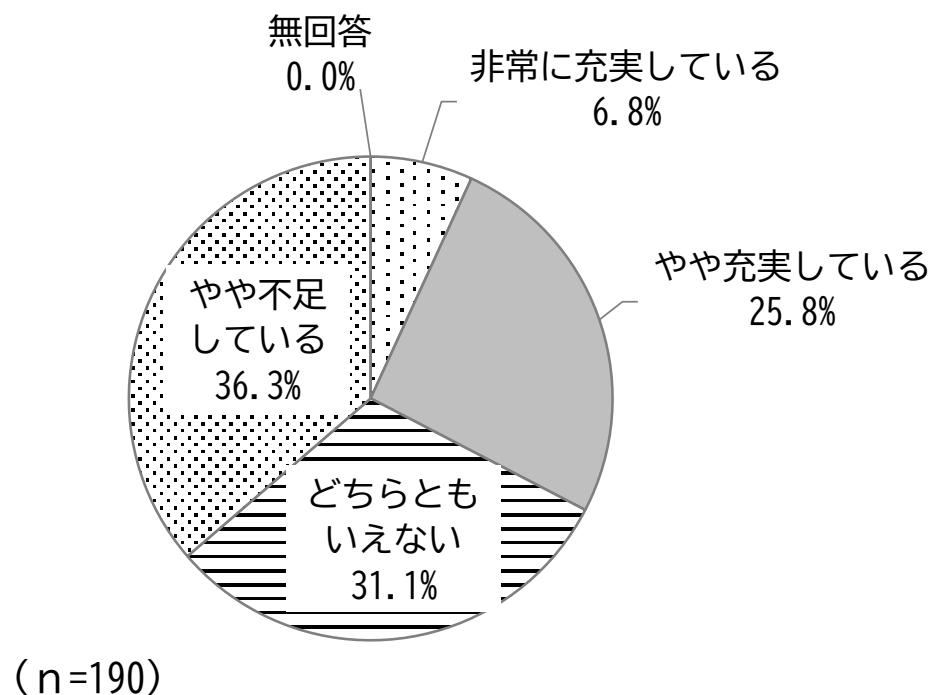
- ・ サービス向上のための取り組みは、「研修への参加」が87.9%と最も高く、次いで「苦情・相談の受付体制の整備」が68.9%、「事故防止対策」が65.3%となっている。



<職員数の充実具合について>

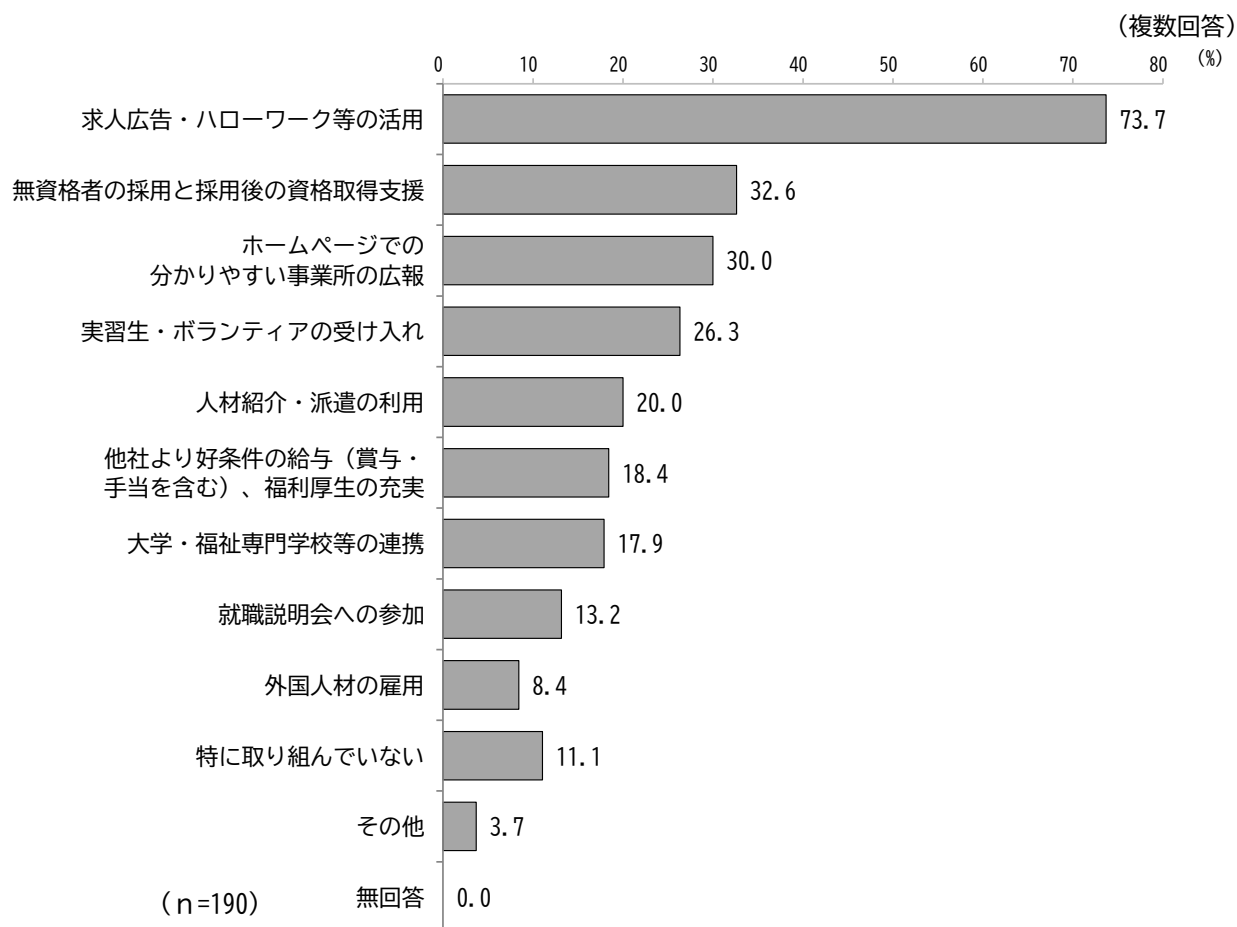
- ・ 職員の充実状況は、「非常に充実している」は6.8%、「やや充実している」は25.8%、両者を合わせた「充実している」は32.6%となっている。なお、「どちらともいえない」は31.1%であった。

(単数回答)



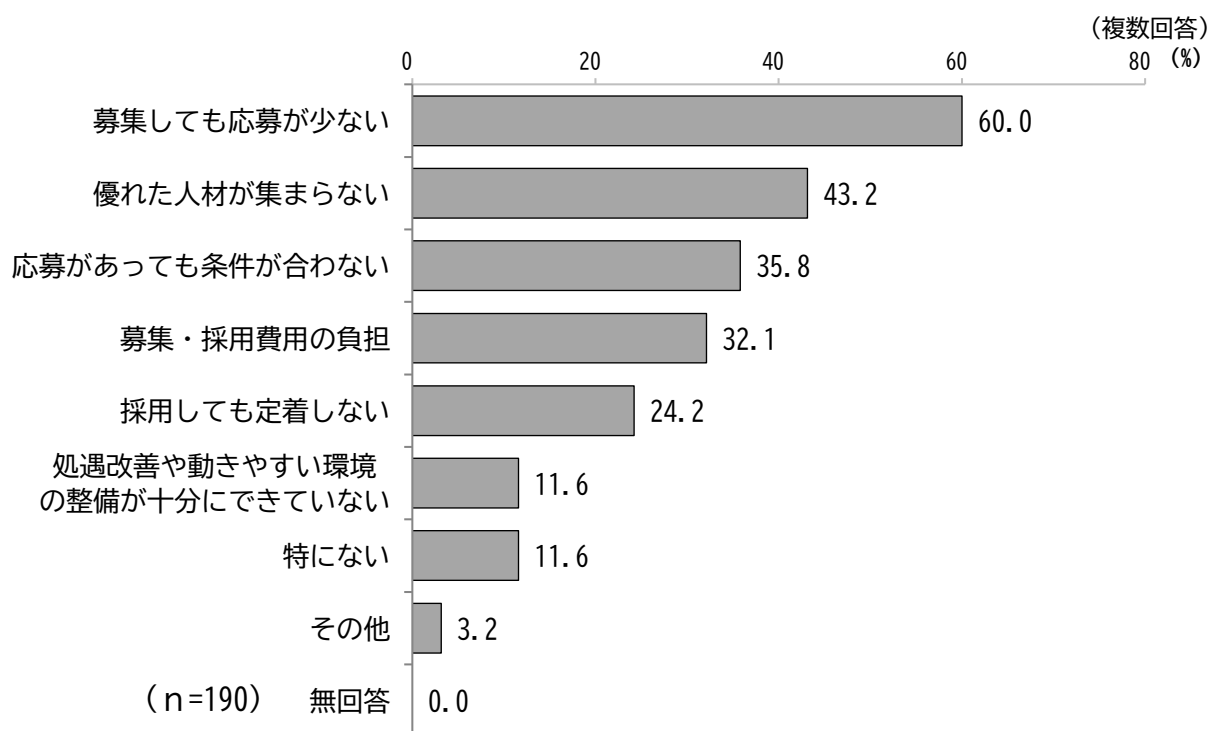
<人材確保のために取り組んでいること>

- ・ 人材確保のための取り組みは、「求人広告・ハローワークの活用」が73.7%と最も高く、次いで、「無資格者の採用と採用後の資格取得支援」が32.6%、「ホームページでの分かりやすい事業所の広報」が30.0%となっている。なお、「特に取り組んでいない」は11.1%となっている。



<人材確保する上での課題>

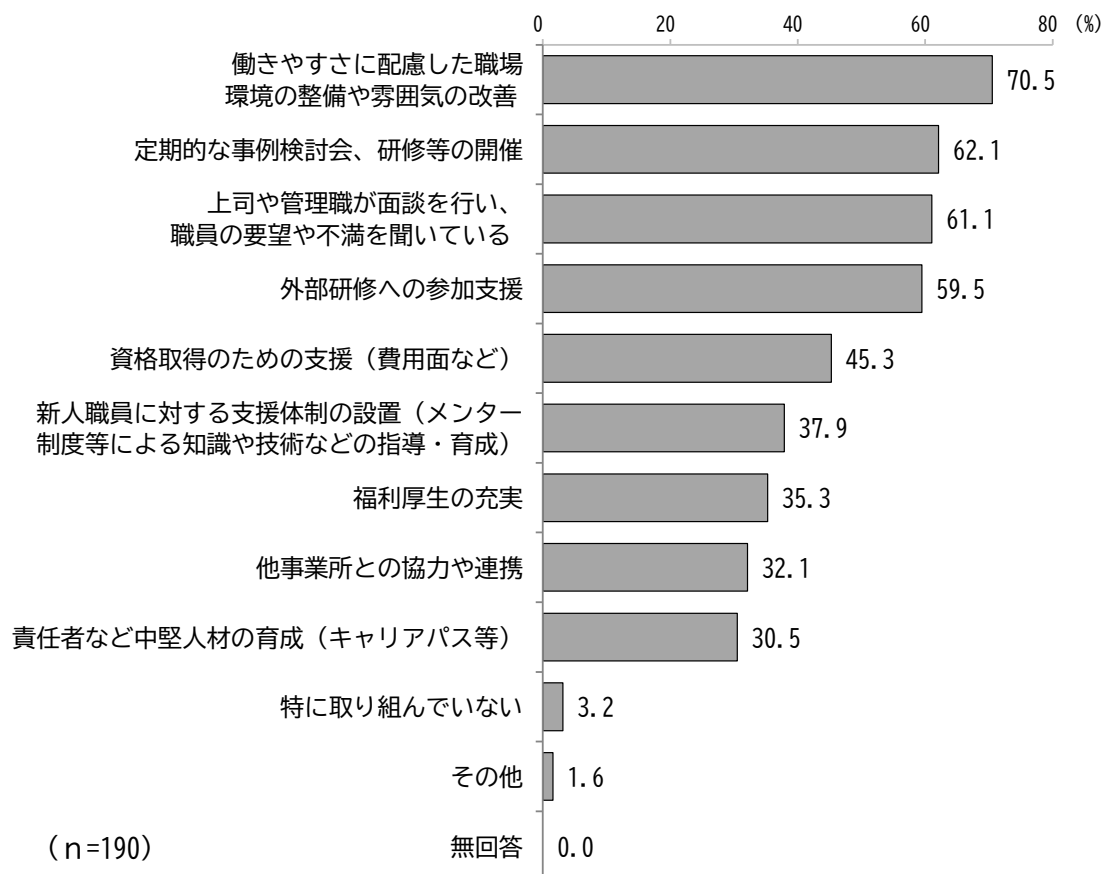
- ・ 人材確保の課題は、「募集しても応募が少ない」が60.0%と最も高く、次いで「優れた人材が集まらない」が43.2%、「応募があっても条件が合わない」が35.8%となっている。



<職員定着・育成のために取り組んでいること>

- ・ 職員定着・育成に関する取り組みは、「働きやすさに配慮した職場環境の整備や雰囲気改善」が70.5%と最も高く、次いで「定期的な事例検討会、研修等の開催」が62.1%、「上司や管理職が面談を行い、職員の要望や不満を聞いている」が61.1%となっている。

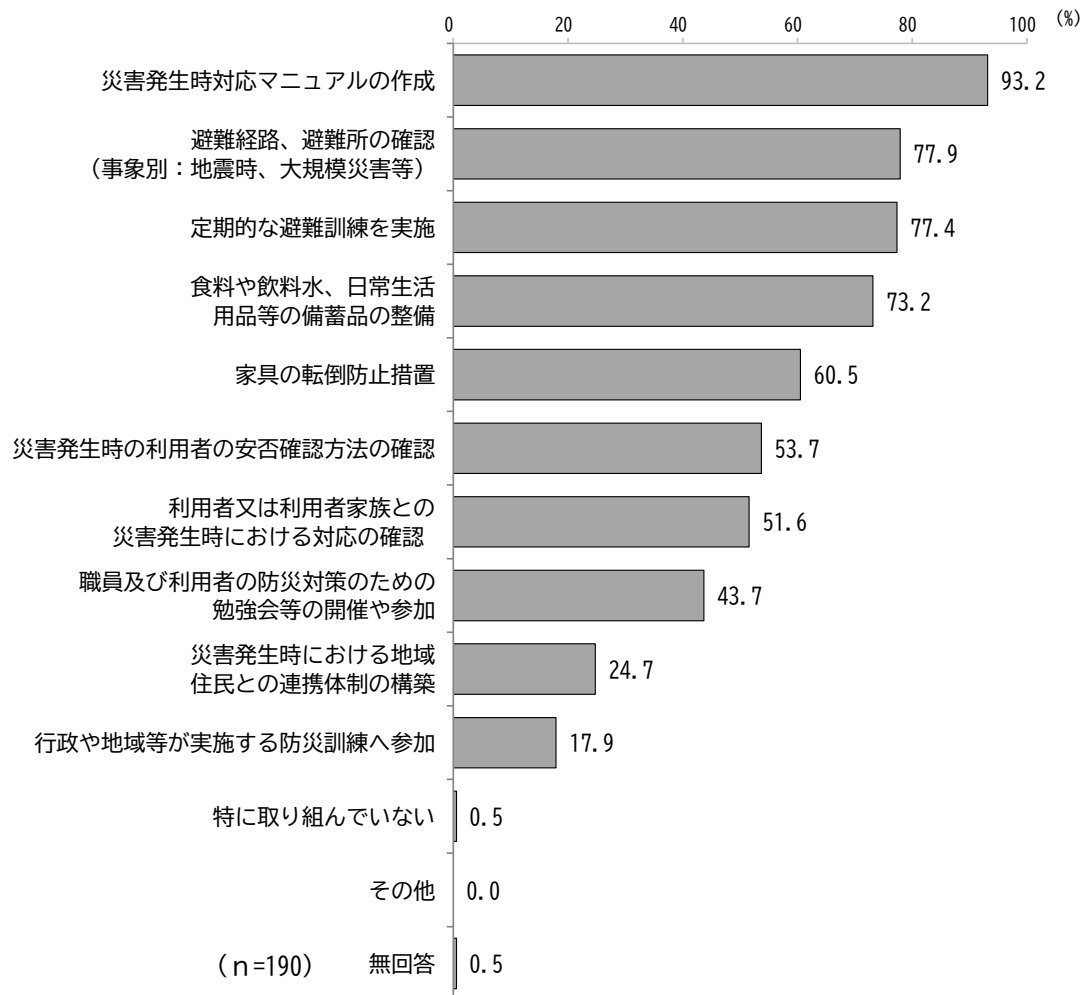
(複数回答)



<災害時の対策について取り組んでいること>

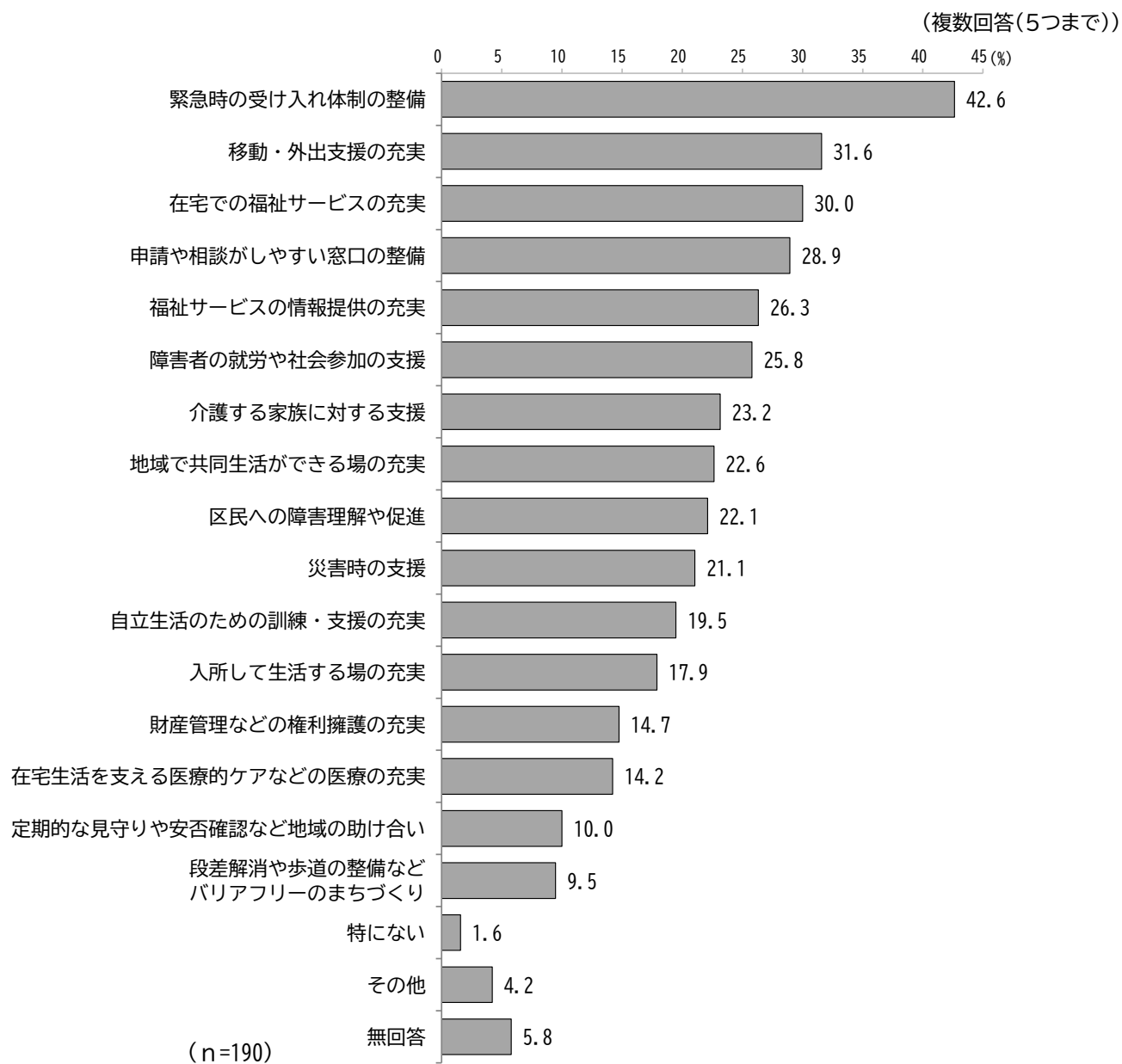
- ・ 災害対策に関する取り組みは、「災害発生時対応マニュアルの作成」が93.2%と最も高く、次いで「避難経路、避難所の確認(事象別:地震時、大規模災害等)」が77.9%、「定期的な避難訓練を実施」が77.4%となっている。

(複数回答)



<充実すべき区のサービスや支援について>

- ・ 区が今後、力を入れていくべきと思うサービスや支援は、「緊急時の受け入れ体制の整備」が42.6%と最も高く、次いで「移動・外出支援の充実」が31.6%、「在宅での福祉サービスの充実」が30.0%となっている。



第8期江戸川区障害福祉計画・第4期江戸川区障害児福祉計画
策定のための基礎調査
(江戸川区障害福祉サービス事業に関する調査)
事業所調査 結果報告書 概要版

令和8年3月

【編集・発行】江戸川区役所 福祉部 障害者福祉課
〒132-8501 江戸川区中央1丁目4番1号
電 話 03(5662)0044(直通) FAX 03(3656)5874
